

富岡実業高等学校 学校評価の概要（令和元年度）

- 主な成果 専門教育、地域貢献活動、資格取得、インターンシップ、情報発信 等
 ○ 主な課題 授業改善、学校生活、キャリア教育 等

学校評価にご協力くださった皆様には、率直な評価やご意見をありがとうございました。結果を踏まえ、更なる学校改善に取り組んでまいります。引き続き、本校の教育活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。

1 特色ある学校づくり

自己評価*1	学校関係者評価*2
<ul style="list-style-type: none"> 各学科等の専門教育 A 地域貢献活動 A 学校に対する満足感 B 	<ul style="list-style-type: none"> 校内外の生徒の姿を見て、特色ある学校づくりが定着してきたと感じる。 地域産業の発展につながる専門教育を期待する。

<今後の改善方策>農工併置の教育課程と地域の特性を生かし、これからの産業社会の変化を見据えた魅力ある学校づくりを一層推進します。

2 学習活動

自己評価	学校関係者評価
<ul style="list-style-type: none"> 分かりやすい授業 C 資格取得 A 学習意欲 A↑ 学力向上 B↑ 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎・基本と将来に向けての目標を重視した取組が成果を上げている。 ドローンや特色ある産物等、地域の生きた教材を活用して、未来の可能性に目を開かせてほしい。

<今後の改善方策>基礎・基本の確実な習得と活用を重視した授業改善や、資格取得を含め、将来の目標に向けた学習を一層推進し、学力の更なる向上を図ります。

3 学校生活

自己評価	学校関係者評価
<ul style="list-style-type: none"> 安全・安心 C 欠席・遅刻率 D↓ 生活習慣 C いじめ防止 C 	<ul style="list-style-type: none"> 安全・安心や生活習慣等に対する生徒の認識を具体的に捉えて指導する必要がある。 SNS等の実態把握が難しい中、生徒主体のフォーラム等の取組を具体化することが重要である。

<今後の改善方策>心身の健康と基本的な生活習慣に関する指導の充実を図るとともに、いじめ等のない、安心して学べる環境づくりを一層推進します。

4 進路選択

自己評価	学校関係者評価
<ul style="list-style-type: none"> 進路関係行事 B↓ インターンシップ A 自己理解と積極性 C 	<ul style="list-style-type: none"> 本校卒業生が就職先で長く続けていることは素晴らしい。これからの時代、粘り強く頑張れる力はますます必要である。

<今後の改善方策>低学年から自分の適性や生き方を意識させて進路への関心を高め、インターンシップを含め、計画的・体系的なキャリア教育を一層推進します。

5 開かれた学校づくり

自己評価	学校関係者評価
<ul style="list-style-type: none"> P T A活動等参加率 A↑ 情報発信 A↑ 	<ul style="list-style-type: none"> 地域に支えられ、学校も地域のことをよく考え、貢献している。こうした関係を大切にしてほしい。

<今後の改善方策>家庭・地域と連携した教育力を重視し、魅力ある取組や緊密な連絡、情報発信を一層推進します。

*1 自己評価 生徒、保護者及び職員へのアンケート等を踏まえた評価（目標達成度）

A 十分に達成できた B 達成できた C もう少しで達成できた D 達成できなかった

※ ↑ ↓ は昨年度からの変化

*2 学校関係者評価 学校の自己評価結果に対する学校関係者評価委員の意見等（委員会を、地区、小学校、中学校、青少年育成団体、商工会議所、同窓会及び保護者の各代表計7名で構成、学校評議員会と兼ね、年2回開催）

